

網走家畜衛生情報

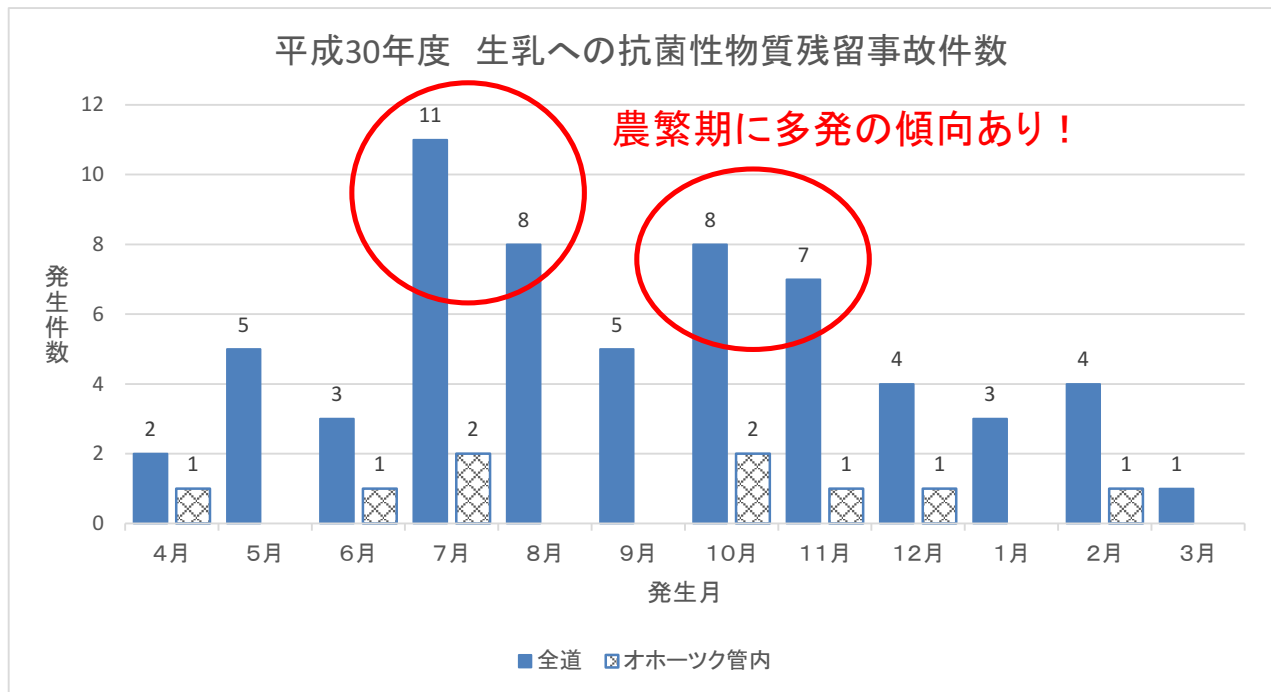
電話 0157-36-0725 FAX 0157-36-5801

令和元年度(2019年度) 第6号
北海道網走家畜保健衛生所

引き続き生乳の抗菌性物質残留に注意！

9月に入り、デントコーンの刈り取り時季が近くなってきました。また、農作物の収穫もピークを迎えることと思います。

例年、このような農繁期に生乳への抗菌性物質残留事故が起きやすい傾向があります。



上のグラフは平成30年度の全道及びオホーツク管内の生乳への抗菌性物質残留事故の発生件数です。**7月・8月**、そして**10月・11月**の発生が多くなっていることがわかります。

忙しいときほど慎重に、2カ所以上のマーキング等、農場内での残留防止対策、連絡体制の確認をお願いします。

管内の生乳への残留事故発生 **ゼロ** の記録 **82日** (R元.9.4現在)

今年度は6月に1件発生がありました。原因は**誤投薬及びマーキングの不備**でした。前回のゼロ記録は122日でストップしてしまいましたが、この先も事故**ゼロ**を目差し一丸となって取り組みましょう。